

エコアクション21 環境経営レポート



道交基幹第91号 森林基幹道開設事業 林道大森越裏門線2工区工事 施工前 高知県吾川郡いの町越裏門
この林が林業振興の為の道路となります。

期間：令和6年5月～令和7年4月

発行：令和年5月 15日

中田建機有限会社

〒781-2603

高知県吾川郡いの町大森91-9

目次

1	組織の概要	1
2	対象範囲・レポートの対象期間及び発行日	2
3	環境経営方針	3
4	実施体制	4
5	環境経営目標	5
6	環境経営計画	6
7	環境経営目標の実績	7
8	環境経営計画の取組結果とその 評価及び次年度の取組内容	7
9	環境関連法規等の遵守状況の確 認及び評価の結果並びに違反、訴 訟等の有無	8
10	代表者による全体評価と見直し・指示の結果	9

1.組織の概要

【事業所名】 中田建機有限会社

【代表者氏名】 代表取締役 加藤祐輔

【所在地】

本社 〒781-2603 高知県吾川郡いの町大森91-9

資材置場 高知県吾川郡いの町大森地先(本社から愛媛方面に1km先)

【環境管理責任者氏名及び担当者連絡先】

環境管理責任者氏名 工事部 加藤祐輔

連絡先担当者 事務部 中脇玲奈

連絡先 TEL:088-869-2471

FAX:088-869-2650

E-mail:katou@sand.ocn.ne.jp

【事業活動】

建設業(主に高知県・いの町発注の公共土木工事を行っています。)

建設業許可

許可番号 高知県知事許可 一般 第6739号

許可年月日 令和4年5月20日

建設業の種類 土木工事業 とび・土工工事業 石工事業 鋼構造物工事業
舗装工事業 しゅんせつ工事業 水道施設工事業

【事業規模】

設立年月日 昭和62年7月31日

資本金 ￥5,000,000

従業員数 7名

	平成22年(EA21開始時)	令和5年度	令和6年度
工事売上高(税込)(円)	52,000	123,393	15,038
本社敷地面積	32m2	32m2	32m2
本社延べ床面積	32m2	32m2	32m2
資材置場敷地面積	100m2	100m2	100m2

会計年度 5月 ~ 4月

2.対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲(認証・登録範囲)】

全社(全組織・全活動・全従業員)

建設業(土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業、
舗装工事業、しゅんせつ工事業、水道施設工事業)

【レポートの対象期間】

令和6年5月～令和7年4月

【環境経営レポートの発行日】

令和7年5月15日

【次回の環境活動レポートの発行予定】

令和8年5月予定

【作成責任者】

環境管理責任者 加藤祐輔

3.環境経営方針

当社所在地の高知県吾川郡いの町の森林面積は町全体の90%を占め、その中で山間部に位置する本川地区においてわが社は土木工事業を行っています。

道路整備、森林整備などの公共事業工事を行う中で、単に工事を完了させるだけでなく環境に配慮した工法などによって公共すなわち地域に関わる全ての人々が住み良い社会・環境を作り、守り続けるのが建設会社に課せられた社会的使命だと私は思います。

以上の理念をもって、本業である建設業を通じて地球温暖化への取り組みや地域への環境保全活動を自主的・積極的・継続的に取り組んでいきます。

【基本方針】

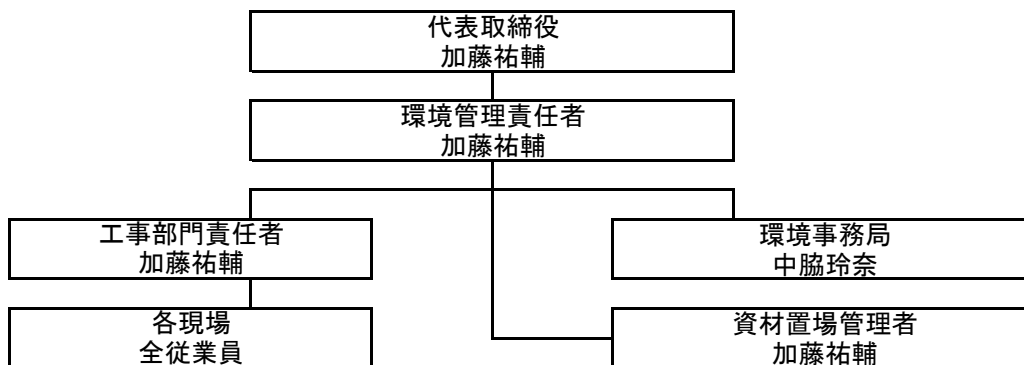
- ①建設機械・自動車燃料・電力等の消費に伴う二酸化炭素排出量を削減します。
- ②廃棄物の適正な処理及び、削減、再使用、再生利用を推進します。
- ③工事現場・本社事務所内における節水により水使用量を削減します。
- ④グリーン購入法適合商品を積極的に導入します。
- ⑤環境に配慮した工法の実施・環境に配慮した機器・設備を導入します。
- ⑥県内産木材による建材の積極的使用・再利用を行います。
- ⑦環境関連法規及び条例等の遵守を行います。
- ⑧環境経営方針は全従業員・協力会社に周知徹底します。
- ⑨環境経営レポート等、環境情報について広く外部公表します。
- ⑩生物多様性に配慮した活動を心掛けます。
- ⑪SDGsへの取り組みを推進します。

制定日 平成23年8月13日

改訂日 令和3年1月5日

代表取締役 加藤祐輔

4.実施体制



環境管理システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者	1.環境経営に関する総括責任 2.環境管理責任者の任命 3.経営における課題とチャンスの明確化 4.環境経営方針の策定、見直し及び全従業員への周知 5.環境経営目標、環境経営計画の承認 6.環境活動レポートの承認 7.代表者による全体の評価と見直し・指示を実施
環境管理責任者	1.環境経営システムの構築、実施、管理 2.環境関連法規などの取りまとめ表の承認 3.環境経営目標、環境経営計画を確認 4.環境活動の取組結果を代表者へ報告 5.環境経営レポートの確認
環境事務局	1.環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 2.環境負荷の自己チェック及び環境への取組みの自己チェック実施 3.環境経営目標、環境経営計画原案の作成/最新版の確認更新 4.環境活動の実績集計 5.環境関連法規などの取りまとめ表の作成 6.環境関連法規などの取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 7.環境関連の外部コミュニケーションの窓口 8.環境経営レポートの作成・公開
工事部門責任者	1.工事部における環境経営システムの実施 2.工事部における環境経営方針の周知 3.現場従業員に対する環境意識教育訓練の実施 4.工事関連の環境経営計画の実施及び達成状況の報告 5.緊急時における対応手順書作成 6.作業手順書の作成及び運用管理 7.工事現場の環境活動における問題点の発見・是正・予防措置の実施
資材置場管理者	1.材料の保管数量の管理 2.防犯管理 3.整理・保守修繕
各現場・全従業員	1.環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を理解・自覚する 2.決められた事を守り、自主的、積極的に環境活動へ参加する

5.環境経営目標

(1)本年度目標

項 目	単位	令和3年度 実績値 (基準値)	令和6年度 目標 (基準値-3%)
電力使用量削減	(kWh)	2,236	2,169
ガソリン使用量の削減	(L)	9,870	9,574
灯油使用量の削減	(L)	400	388
軽油使用量の削減	(L)	15,593	15,125
CO ₂ 排出量の削減	(kg-CO ₂)	65,406	63,444
一般廃棄物排出量の削減	(kg)	45	44
産業廃棄物排出量の削減	(kg)	29,360	28,479
環境に配慮した機器・設備導入	件	1	1
環境に配慮した工法	%	100	100
グリーン購入	件	5	5
県内産木材の工事資材利用	%	100	100
社会貢献活動(ロードボランティア)	件	1	1

*購入電力のCO₂排出係数は令和4年1月7日公表の令和2年度実績、四国電力(株)の調整後排出係数0.574kg-CO₂/kWhを使用した。

(2)中長期目標

項 目	単位	令和3年度 実績値 (基準値)	令和4年度 目標 (基準値-1%)	令和5年度 目標 (基準値-2%)	令和6年度 目標 (基準値-3%)	令和7年度 目標 (基準値-4%)
電力使用量の削減	(kWh)	2,236	2,214	2,191	2,169	2,147
ガソリン使用量の削減	(L)	9,870	9,771	9,672	9,574	9,475
灯油使用量の削減	(L)	400	396	392	388	384
軽油使用量の削減	(kWh)	15,593	15,437	15,281	15,125	14,969
CO ₂ 排出量の削減	(kg-CO ₂)	65,406	64,752	64,098	63,444	62,790
一般廃棄物排出量の削減	(kg)	45	45	44	44	43
産廃廃棄物排出量の削減	(kg)	29,360	29,066	28,773	28,479	28,186
環境に配慮した機器・設備導入	件	1	1	1	1	1
環境に配慮した工法	%	100	100	100	100	100
グリーン購入	件	5	5	5	5	5
県内産木材の工事資材利用	%	100	100	100	100	100
社会貢献活動(ロードボランティア)	件	1	1	1	1	1

- ・水使用排出量については本社事務所・工事現場共に自然水を利用しており水道は使用しておりません。
- ・県内産木材利用については、コンクリート型枠・現場内施設などに県内産木材製品を必ず使用しています。
- ・環境に配慮した工法…低騒音・排ガス対策型の建設機械の使用、法面緑化施工、県内産の木材を利用した製品を1品目以上使用。

6.環境経営計画

【対象期間:令和6年5月～令和7年4月】

項目		活動内容	責任者	対象
C O 2 排 出 削 減	燃料使用 量削減	停車時のアイドリングストップ(車両)	加藤祐輔	全従業員
		停車時のアイドリングストップ(建設機械)	岡林和久	工事現場
		急発進・急停車の防止	加藤祐輔	全従業員
		通勤・現場車両の抑制(乗り合せ推奨)	大木寛和	全従業員
		総合的な自動車燃費のさらなる改善努力	加藤祐輔	全従業員
		無人時の暖房を無くす(灯油削減)	各現場代理人	工事現場
	中脇玲奈		本社事務所	
	電力使用 量削減	クールビズ・ウォームビズの励行	中脇玲奈	本社事務所
		エアコンの温度設定(夏28℃、冬20℃) 扇風機・サーキュレーターの併用	中脇玲奈	本社事務所
環境に配慮した工法		環境負荷の低い機械・材料を使用した工法で工事を施工する。	各現場代理人	工事現場
水使用量削減		雨水等循環水の使用	各現場代理人	工事現場
環境に配慮した機 器・設備導入		詰替式プリンタインク使用	中脇鈴玲奈	本社事務所
		環境配慮型機械類の選択	各現場代理人	工事現場
廃棄物の 抑制	一般廃棄物	裏紙などコピー用紙再使用	中脇玲奈	本社事務所
	産業廃棄物	工事施工における産業廃棄物抑制作業推進	各現場代理人	工事現場
環境配慮商品の購入		エコマーク・グリーン商品の購入	中脇玲奈	購入物全般
県内産木材利用の推進		型枠・木材系建材の県産材選択	各現場代理人	工事現場
環境美化活動		事務所・現場周辺の清掃活動	各現場代理人	工事現場
			中脇玲奈	本社事務所
SDGsへの取り組み		建設業として関れる項目の目標達成のために努力していく	各現場代理人	工事現場
			中脇玲奈	本社事務所
4週8休制度		通勤日数減少によるガソリン総量抑制	加藤祐輔	全社員

7. 環境経営目標の実績とその評価

(1) 本年度実績

項目	単位	令和3年度 実績値 (基準値)	令和6年度 目標 (基準値-3%)	令和6年度 実績	実績値/目標 値 (%)	評価
電力使用量の削減	(kWh)	2,236	2,169	2,155	99.4%	○
ガソリン使用量の削減	(L)	9,870	9,574	11,273	117.7%	×
灯油使用量の削減	(L)	400	388	250	64.4%	○
軽油使用量の削減	(L)	15,593	15,125	14,220	94.0%	○
CO ₂ 排出量の削減	(kg-CO ₂)	65,406	63,444	64,699	102.0%	×
一般廃棄物排出量の削減	(kg)	45	44	48	110.2%	×
産業廃棄物排出量の削減	(kg)	29,360	28,479	4,580	16.1%	○
環境に配慮した機器・設備導入	件	1	1	1	100%	○
環境に配慮した工法	%	100	100	100	100%	○
グリーン購入	件	5	5	5	100.0%	○
県内産木材の工事資材利用	%	100	100	100	100%	○
社会貢献活動(ロードボランティア)	件	1	1	1	100%	○

* 1. 購入電力のCO₂ 排出係数は令和4年1月7日公表の令和2年度実績、四国電力(株)の調整後排出係数0.574kg-CO₂/kWhを使用した。

* 2. 環境経営目標値は小数点以下四捨五入

* 3. 評価: 達成 ○ 未達成 ×

8. 環境経営計画の取組み結果の実績とその評価、次年度の取組み内容

1)電力使用量は0.6%減少し目標達成した。今後も省エネに努める。

2)ガソリン使用量は17.7%増加した、工事量が基準年比2.9倍に増加、遠方山奥現場への通勤の為に特に問題なし。

3)軽油使用量は6%減少した。重機等の使用が少なく、省エネに努力した結果で、全社員で省エネに取り組んでいる。

4)灯油使用量は、35.6%減少した。残業の実質廃止による夜間の暖房が無くなったためかなり削減された。

5)CO₂排出量は、ガソリン使用量は増加、軽油使用量の減少が影響し2%の増加だった。工事量が増加し原単位では目標達成した。

6)一般廃棄物はペーパーレス化に取り組んだが約10%増加し未達成だった。削減に努める。

産業廃棄物は解体・撤去作業等の工事が少な16.1%に減少した。コンクリート・アスファルトがらと木くず、すべて再資源化した。

7)環境に配慮した機器・設備導入は、排ガス対策型バックホウ1台増車した。目標達成した。

8)環境配慮工法・工事の推進については、目標を十分に達成した。主力の林道工事は産業廃棄物の発生がなく、将来への林地荒廃の憂いを無くし豊かな森林を持続させるものである。

9)グリーン購入は目標を十分達成している。事務所物品等はこれからも環境に配慮した物品・機器の選択・購入を継続していく。

10)県内産木材の工事資材利用は目標を十分達成している。コンクリート工事に使用する型枠はこれからも県内産の杉材を使用した製品を購入・使用を継続していく。

10)社会貢献活動は現場及び事務所周辺の清掃活動の実施、ロードボランティアを継続している。

■次年度も継続して取り組む

9.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果及び違反、訴訟等の有無

(1)環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価

環境法規制等の 名称/略称	規制内容	実 施		確認書類等	管理責任者	遵守状況	確認日
	届出、作業等	手続き・順守事項	点検頻度				
廃 棄 物 処 理 ・ リ サ イ ク ル							
廃棄物処理法	産業廃棄物の委託処理	委託基準 1. 委託先の許可確認	年1回/工事受注時	・収集運搬及び処分業者の許可証の確認 ・中間処理場等の現地確認 ・施設能力等の公開情報の確認（処分状況の確認）	各現場責任者	遵守	令和7 年4月30日
		委託基準 2. 委託契約の締結 3. 契約書の5年間保存	年1回	・委託契約書の内容確認（委託金額、産業廃棄物の種類、性状、性状等変更情報の伝達方法等）		遵守	令和7 年4月30日
		マニフェストの交付 1. 交付義務	年1回/廃棄物発生時	・適合マニフェストを使用		遵守	令和7 年4月30日
		・マニフェストの保管(5年間) ・未回収戻り票の報告 ・「交付状況報告」（前年度実績、毎年6月30日までに）	年1回	・マニフェスト管理台帳にて回収日の管理、A票の照合欄チェック。（回収期間内に返送され、法定事項記載確認済み） ・措置内容等報告書（知事への報告）		遵守	令和7 年4月30日
		・「処理困難通知」の受理	年1回/受理時	・通知受理日より30日以内に規則様式第4号による措置内容等報告書（知事への報告）		期間中該当工事無し	令和7 年4月30日
	廃棄物の処理	保管時の対応	必要時	保管場所の表示。見やすい場所に表示板を設置（縦60cm以上×横60cm以上）		遵守	令和7 年4月30日
		野外焼却の禁止	年1回/随時			遵守	令和7 年4月30日
リサイクル法	建設工事全般	・発生抑制（施工方法、資材選択） ・再利用、再生利用、再資源化努力	年1回/随時			遵守	令和7 年4月30日
再生資源利用省令	建設工事全般	指定建設資材と再生資源の利用量の把握等による計画の作成と実施記録の保存(1年間)	年1回/工事受注時	1. 再資源利用計画書・実施書の作成（様式1） 2. 再資源利用促進計画書・実施書の作成（様式2）		遵守	令和7 年4月30日
指定副産物利用促進省令	建設工事全般	指定副産物に係る搬出量と再資源化施設への搬出量等計画の作成	年1回/工事受注時			遵守	令和7 年4月30日
建設リサイクル法	建設工事全般	・発注者への書面による計画等説明・工事着手する日の7日前までに必要事項を都道府県知事に届け出・発注者へ書面による完了報告 ・分別解体等 ・再資源化等の促進 ・再生資源の使用	年1回/工事受注時	・発注者への計画等説明書と完了報告書 ・下請負者への告知書 ・知事への届出書（条例規定）		遵守	令和7 年4月30日
容器包装リサイクル法	建設工事全般	市町村が定めた分別の基準に従い容器包装廃棄物も適正に分別排出する	年1回/随時		中脇鈴美	遵守	令和7 年4月30日
家電リサイクル法	事務所	小売店へ料金を支払い引き渡す又は自治体指定の方法で引き取り依頼する	年1回/随時	領収証	中脇鈴美	遵守	令和7 年4月30日
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	建設機械・事務所設備等	5条-2 特定製品の使用等をする場合には、当該特定製品に使用されるフロン類の管理の適正化に努めるとともに、国及び地方公共団体が特定製品に使用されるフロン類の管理の適正化のために講ずる施策に協力しなければならない。	3か月に1回以上	機器破損等による漏洩の有無を点検し記録する。機器廃棄時の適切な処分	加藤祐輔	遵守	令和7 年4月30日
いの町廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例	建設工事全般	6条-5 適正に管理して、公共の場所に当該物が飛散し、又は流出することによって生活環境の保全上支障が生ずることのないようにしなければならない。	年1回/随時		各現場責任者	遵守	令和7 年4月30日
＜同意するその他の要求事項＞							
建設廃棄物処理指針（平成22年度版） 優良産業廃棄物業者制度運用マニュアル	産業廃棄物の処理、委託	マニフェストに基づく適正処理の実施	年1回/廃棄物発生時	収集運搬業者、処分業者の許可証確認、処分状況確認（中間処理場、最終処分場の確認等）	各現場責任者	遵守	令和7 年4月30日
	産業廃棄物の適正委託	公開情報の確認	年1回	公開情報の確認による処分状況の確認		遵守	令和7 年4月30日
建設副産物適正処理推進要綱	建設副産物が発生する建設工事	・発注者との連絡調整・管理及び施工体制の整備・協力業者の指導等 ・「再生資源利用計画」「再生資源利用促進計画」の作成・実施状況の記録を1年間保管	年1回/工事受注時	「再生資源利用計画」「再生資源利用促進計画」の作成・実施状況の記録		遵守	令和7 年4月30日
大 気 汚 染							
排出ガス対策型建設機械普及促進規程	建設工事全般	排出ガス対策型であることの確認	年1回/随時	工事記録・現車確認	各現場責任者	遵守	令和7 年4月30日
騒 音 ・ 振 動							
騒音規制法	杭打ち機、びょう打機、削岩機、空気圧縮機等を使用する作業	・市町村長へ7日前までに届け出 ・作業敷地境界にて85デシベル以下	年1回/工事受注時	・市町村へ事前確認 ・届出書（規則様式第9、但し条例等上乗せ規定有り）	各現場責任者	期間中該当工事無し	令和7 年4月30日
振動規制法	杭打ち機、くい抜き機、ブレーカー、舗装版破砕機を使用する作業	・市町村長へ7日前までに届け出 ・作業敷地境界にて75デシベル以下	年1回/工事受注時	・市町村へ事前確認 ・届出書（規則様式第9、但し条例等上乗せ規定有り）		期間中該当工事無し	令和7 年4月30日
＜同意するその他の要求事項＞							
建設業の環境自主行動計画 第4版（改訂版）	環境経営・環境保全	取り組み・活動状況確認	年1回	エコアクション21活動内容の作成・公開	加藤祐輔	遵守	令和7 年4月30日

(2)違反・訴訟等の有無

令和6年度(令和6年5月～令和7年4月)および過去3年間、環境関連法規の違反・訴訟および外部からの苦情はありませんでした。

10.代表者による全体評価と見直し・指示の結果

【対象期間:令和6年5月～令和7年4月】

社長による評価・指示	
環境経営目標の達成状況評価	環境経営計画の実施状況評価
CO2排出量数量削減 …目標を達成している、工種によるものであり妥当	CO2排出量は総量は増加したが売上高比では目標達成。今後も効率化に努める。
ガソリン使用数量削減 …目標を達成していないが、遠隔僻地現場によるものであり妥当	ガソリン使用量は増加したが売上高比では目標達成、遠方山奥現場への不整地・雪上走行による通勤の為に特に問題なし。
軽油使用数量削減 …目標を達成しているが、工種によるものであり妥当	軽油使用量は重機等の使用が少なく、省エネに努力し削減した。全社員で省エネに取り組んでいる。
灯油使用数量削減 …目標を十分に達成している。	灯油使用量は、目標値35.5%と減少した。とは言えもともと400L/年ほどの少量消費なので誤差の範囲。今後も省エネに努める。
電力使用数量削減 …目標を十分に達成している。	電力使用量は目標値から0.6%減少した。今後も省エネに努める。
環境配慮工法・工事について …目標を十分に達成している。	環、境配慮工法・工事の推進については、1件の荒廃法面緑化施工を行い、目標達成した。
環境に配慮した設備・機器の導入 …目標を十分に達成している。	環境に配慮した機器・設備導入は、通勤車両を1台2WDのハイブリット車に更新した。効率化され、目標達成した。
産業廃棄物削減 …目標を十分に達成している。	総搬出数量の増加・減少については、受注工事の件数・内容に左右される面がある。産業廃棄物は構造物取壊し工が少なく総量は大幅減少した。すべて再資源化した。
一般廃棄物削減 …目標を未達成だが工事が多く文書が増加した	一般廃棄物はペーパーレス化に取り組んだが約10%増加し未達成だった。削減に努める。
環境配慮商品の購入 …目標を十分に達成している。	事務所物品購入等はこれからも環境に配慮した物品・機器の選択・購入を継続していく
県内産木材製品の積極的使用 …目標を十分に達成している。	コンクリート工事に使用する型枠はこれからも県内産の杉材を使用した製品を購入・使用を継続していく
環境関連法規	令和6年5月1日～令和7年4月30日の間、違反・訴訟はありませんでした。
外部コミュニケーション	令和6年5月1日～令和7年4月30日の間、苦情・要望等ありませんでした。
実施体制の評価	人員配置等に問題無し。来年もこの体制を継続する。
総括	経営における課題とチャンスを整理・明確にし環境経営方針に反映させる。 エコアクション21はシステムとして有効に機能している。